

|                |   |          |          |                          |
|----------------|---|----------|----------|--------------------------|
| 学校<br>教育<br>目標 | 子どもたちの「健康」「個性」「学ぶ力」を地域に根ざして伸ばしていきます。<br>健やかな身体と思いやりのある心を育みます。<br>お互いの違いを認め合い、自分の良さを伸ばすことを支援します。<br>基礎・基本を大切に、生涯学び続ける力を高めます。 |          |          |                          |
|                | 創立 75 周年  | 学校長 森 博昭 | 副校長 鬼木 勝 | 3 学期制 一般学級: 27 個別支援学級: 6 |
| 学校<br>概要       | 児童生徒数: 1045 人 主な関係校: 旭小 上寺尾小 東台小 駒岡小 獅子ヶ谷小 寺尾小  |          |          |                          |

|   |                         |  |
|---|-------------------------|--|
| <b>教育課程全体で<br/>育成を目指す資質・能力</b>                  | <b>寺尾中<br/>ブロック</b>     | 小中一貫教育推進ブロックにおける<br>育成を目指す資質・能力を踏まえた<br>「9年間で育てる子ども像」と具体的取組  |
| 主体的に学び続けるための力<br>思いや考えを表現する力<br>よりよい社会の実現を目指す姿勢 | 旭小学校<br>上寺尾小学校<br>東台小学校 | ○主体的に学び続ける子ども ○自信をもって自分らしさを表現できる子ども<br>○地域のつながりを大切にし、進んで挨拶ができる子ども<br><br>・教科内の学びの目標の共通化。<br>・ブロックの交流会や会議を通して、互いの状況等の密な情報交換。<br>・継続的な生徒理解、生徒指導、特別支援の取り組み。<br>・積極的に地域行事に生徒を派遣して地域交流。 |

|                |  |
|----------------|--|
| 中期<br>取組<br>目標 | メンバーシップを大事にし、みんなで地域・社会の中での学校づくりを目指します。<br>○「まち」や人とのつながりを深める教育活動を通して、社会への関りを深め、生きる力を育みます。<br>○自然や文化に関わる体験学習を通して、豊かな心と健やかな身体を育みます。<br>○一人ひとりの良さを大切に、お互いを認め合い、ともに生きる実践力を育みます。<br>○さまざまな場面を通して、課題解決学習を進め、自ら課題を解決できる力を育みます。 |
|----------------|--|

| 重点取組分野                     |                       | 具体的取組   |
|----------------------------|-----------------------|---|
| <b>知</b>                   | <b>授業改善</b>           | ①本時のめあての確認と振り返りの時間を取り入れ、生徒が主体的に学習を進められる授業づくりをおこなう。②教員間で授業を見合う期間『てらめんデイズ』を位置づけ、各自授業改善に取り組む。<br>③校内授業研究会を行い、グループで授業改善について検討する。  |
| 担当                         | 研修・人材育成・教務            |   |
| <b>徳</b>                   | <b>豊かな心</b>           | ①「道徳の時間」を要として、全教育活動を通して道徳教育の一層の充実を図る。<br>②さまざまな教育活動の場面で、自他の違いを認められるような人権感覚を養う。  |
| 担当                         | 人権道徳                  |   |
| <b>体</b>                   | <b>健やかな体</b>          | ①健康教育を計画的に行い、生徒が自らの心身の健康について考え、守り育てていくための力を育成する。<br>②教科や部活動を通し、体を動かすことの楽しさをや体力向上への意欲を感じられる指導を行う。  |
| 担当                         | 保健安全係・体育科・部活動推進       |   |
| <b>公開</b>                  | <b>自分づくり教育</b>        | ①職業講話や調べ学習を通して、仕事の社会的役割や大切さについて考える。<br>②地域における職場体験学習を通して組織のなかで協力・協働して物事に取り組む能力を身に付ける。<br>③進路学習を通して目標とすべき将来の生き方を考え、それを実現するための情報収集、計画、決定をおこなう。<br>④地域学校協働本部との協力体制での実施に取り組む。 |
| 担当                         | 自分づくり教育特別委員会          |   |
| <b>いじめへの対応</b>             |                       | ①「だれもが、安心して、豊かに」学校生活を送ることができ、規律正しい態度で学校生活に主体的に参加・活躍できるような授業や学校づくりをおこなう。<br>②いじめの早期発見のために、年3回のアンケートや教育相談を行う。<br>③カウンセラー・保健室等との連携を充実させ、いじめの早期発見に努める。                        |
| 担当                         | 指導部・研究部・教務部・事務        |   |
| <b>人材育成・<br/>組織運営(働き方)</b> |                       | ①全職員によるメンターチームを組織し、グループワークを通して経験年数の少ない職員の育成を進める。<br>②会議、校内研修などの持ち方を工夫し、時間の縮減に努める。<br>③一斉下校による集中した会議や事務処理の時間の設定等により勤務時間の軽減に努める。<br>④計画的に代休や年休が取れるようなチーム作りをおこなう。            |
| 担当                         | 総務・学習・特別・生徒指導・研究部・教務部 |   |
| <b>生徒指導</b>                |                       | ①ふれあいデイズや日々の生徒との交流を通し、いじめや個々の問題の早期発見に努める。<br>②個に応じた指導を大切に、思いやりの心をもった社会性のある生徒の育成に努める。<br>③生徒指導体制を構築、毎週『生徒指導通信』を作成し、教職員間の情報の共有の充実を図る。<br>④小中で連携し、問題行動等に対応できる体制を整える。         |
| 担当                         | 生徒指導部                 |   |
| <b>特別支援教育</b>              |                       | ①特別支援を必要とする生徒に対する組織的な支援方法し検討し、実施する。※SSWとの連携<br>②特別支援を必要とする生徒に対する学習支援の方向性および別室の運営について計画し、実施する。<br>③職員の特別支援に関する知識や教養を高めるために校内研修を行う。   |
| 担当                         | 特別支援教育推進              |   |
| <b>ICT活用</b>               |                       | ①校内のLAN環境整備と安定稼働をすすめる。<br>②ipadなどICT機器を活用し、より効果的な指導を実践する。<br>③「ICTを活用した学習サポート」についての検討や改善をおこない、校内研修を実施する。  |
| 担当                         | 情報担当・事務・教務・特別支援       |   |